

平成 21 年度 第 5 回ネットワーク部会議事録

日 時：平成 22 年 2 月 24 日（水） 16:20～17:20

場 所：情報メディア基盤センター マルチメディア教室

出席者(敬称略)：後藤ネットワーク部長,

1系 佐野, 2系 RAFAEL, 椿, 3系 岡田,

4系 小林, 5系 藤澤, 斉藤,

6系 松井, 7系 相田(代理), 小西, 8系 東海林,

9系 印南, 研究基盤セ 加藤亮, 工学教育セ 加藤茂,

図書 妹尾, 情報システム係 石川(代理), 極低温 稲田,

放射線 坂井 情報メ基セ 岡部, 土屋, 入部, 久松

議事に先立ち, 前回の議事録が了承された.

議題:

1. 次期キャンパスネットワークについて資料 1 により報告した.

2. サブネット接続手続き(学内再編に伴うネットワークの設定変更)について

資料により説明し, 組織が消滅するドメインとサブネットについてどの系が引き継ぐか確認を行った. 以下参照

<https://imc.tut.ac.jp/wiki/Network/Reorganization>

3. 情報セキュリティポリシー自己点検の進捗状況

<http://imc.tut.ac.jp/network/>

の文書に平成 21 年度情報セキュリティポリシー自己点検票, 集計結果を置いたことを報告して, 担当のネットワーク部員に自己評価票への記入を依頼した.

4. 2系と 7系からインシデント報告が 1 件ずつあった

平成 21 年度 第 4 回ネットワーク部会議事録

日 時：平成 21 年 11 月 25 日（水） 16:20～17:20

場 所：情報メディア基盤センター 演習室

出席者(敬称略)：2系 RAFAEL, 椿, 3系 岡田, 5系 藤澤, 斉藤,

6系 松井, 7系 酒井, 小西, 8系 高島(東海林の代理),

9系 印南, 語学セ 鈴木, 工学教育セ 加藤茂,

図書 妹尾, 情報システム係 白井, 放射線 坂井

情報メ基セ 土屋, 久松

議事に先立ち, 前回の議事録が了承された.

議題:

1. 学内ネットワーク更新について

学内 UPS 配線工事について, 施設環境課から提供された配線工事スケジュールを紹介した. 室内工事が予定されており, 室内に入るときは工事関係者より連絡することになっている.

また, ネットワーク更新の時期が入札手続の都合により 8 月に変わったことを通知した.

2. アンチウイルスソフトについて

SEP(バージョン 11.0.5)が Windows7 対応になったことを通知した。

センター配付ソフトを利用している方でまだウイルスバスターからの移行が済んでいない方には急ぎ変更するよう依頼した。

3. 情報セキュリティポリシー自己点検について

例年どおり教職員による情報セキュリティポリシー自己点検を実施するにあたり、手順を説明してネットワーク部員の協力を仰いだ。

4. 7系よりデータ交換ソフトウェア Gigaget に関する1件のインシデント報告があり、小西部員より説明があった。

5. その他

①事務局白井部員より、MicroSoft 包括ライセンスについて前回の質問に対する回答があった。

- ・ OSはアップグレード権、Officeは利用権がある。OSが入っていないとアップグレードできない。
- ・ 大学が契約をやめたとしても、卒業生は使うことができる。再インストールはできない。

②白井部員より、全学あてメール配信について教職員の登録漏れがないようにメーリングリストのグループメンバーを確認するよう依頼があった。特に系以外のセンター等新任の教員が漏れないようにして欲しい。なお、研究室の秘書には一斉配信が届かないので、担当教職員から連絡するように周知を依頼した。

平成 21 年度 第 3 回ネットワーク部会議事録

日 時：平成 21 年 9 月 30 日 (水) 16:20～17:20

場 所：情報メディア基盤センター 一般用端末室

出席者(敬称略)：1系 佐野， 2系 RAFAEL， 椿， 3系 岡田，
4系 小林， 5系 藤澤， 斉藤， 6系 松井， 7系 酒井， 小西， 8系 東海林，
9系 印南， 語学セ 鈴木， 工学教育セ 加藤茂，
図書 妹尾， 情報システム係 白井， 放射線 坂井
情報メ基セ 土屋， 岡部， 久松

議事に先立ち、前回の議事録が了承された。

議題：

1. アンチウイルスソフトの変更について

前回アンチウイルスソフトを Windows, Linux の両方に適用できるシマンテック社の Symantec Endpoint Protection に乗り換えることを提案した。部員に系に持ち帰って賛否聞いたところ、アンインストールが面倒なのでできれば変更したくない(1系)、移行期間を1年にしてほしい(7系)という意見があったが、全系反対はなかったもので、乗り換えることに決定した。契約上乗換える都合により、移行は10月末日までであること了解を得た。学外で利用できるかどうか、自費で購入したPCについて利用できるかどうか、インストール時にシリアルNo.を入れる必要があるか、固定IPアドレスが必要かどうかを調査してメールで回答することになった。

2. 夏季計画停電時の故障等報告

夏季計画停電時の故障等について資料にしたがって説明した。

3. その他

MicroSoft 包括ライセンスについて質問があり、白井部員より回答があった。

- ・ OS はアップグレード権, Office は利用権がある
- ・ 留学生は自国の OS を利用できる
- ・ 卒業時に同意書を書けば1 学生 1 件は固定バージョンを持っていける, その後のバージョンアップは自前で行う
- ・ Windows95 のプロダクト ID と CD があれば新しい OS をインストールすることができる
- ・ 大学が契約を止めた場合, 卒業生はアンインストールする必要があるかどうかについて白井部員が確認することになった

—

平成 21 年度 第 2 回ネットワーク部会議事録

日 時 : 平成 21 年 7 月 22 日 (水) 16:20~17:20

場 所 : 情報メディア基盤センターマルチメディア教室

出席者(敬称略) : 1 系 佐野, 2 系 RAFAEL, 椿, 3 系 古川 (岡田代理),
4 系 小林, 5 系 藤澤, 斉藤, 6 系 松井, 7 系 酒井, 小西, 8 系 東海林,
9 系 印南, 語学セ 鈴木, 研究基盤セ 村本, 工学教育セ 加藤茂,
図書 妹尾, 情報システム係 白井, 極低温 稲田, 放射線 坂井, 日比
情報メ基セ 土屋, 入部, 岡部, 久松

議事に先立ち, 前回の議事録が了承された。

議題 :

1. アンチウイルスソフトの更新について

情報メディア基盤センターは学内の利用者向けに校費にて安価にアンチウイルスソフトを Mac 用と MicroSoft Windows 用の 2 種類提供している。

現在 Windows 用に提供している, トレンドマイクロ社のウイルスバスターのライセンス契約が 10 月 30 日で終了する。

この機会に Windows、Linux の両方に適用できるシマンテック社の Symantec Endpoint Protection に乗り換えることを提案した。

系に持ち帰り, 次回賛否を聞くことになった。

2. 学内ネットワーク更新について

H21 年度末にネットワーク切り替え作業を予定しており, 更新内容と作業日程の概要を説明した。

3. ホスティングサービス課金特例の設定

ホスティングサービスの利用料金は利用開始日から半年間を無料としている。

学内再編によって発足する新系など新組織を対象として, 特例を設定した。

これにより, 該当する組織やプロジェクトの発足日を利用開始日となり, 準備のため早めに利用申込ができるよう便宜が図られた。

4. インシデント報告

2 系, 6 系より各 1 件報告があった。

5. その他

情報メディア基盤センター速報 No. 49 により、ネットワークの計画停止を確認した。

平成 21 年度 第 1 回ネットワーク部会議事録

日 時：平成 21 年 4 月 22 日（水）16:20～17:20

場 所：情報メディア基盤センターマルチメディア教室

出席者(敬称略)：後藤仁志部長, 1系 佐野, 2系 RAFFAELLO, 椿, 3系 岡田,
4系 小林, 5系 藤澤, 斉藤, 7系 酒井, 小西, 8系 東海林,
9系 印南, 語学セ 鈴木, 研究基盤セ 加藤亮, 村本, 工学教育セ 加藤茂,
図書 妹尾, 情報システム係 白井, 極低温 稲田, 放射線 坂井,
情報メ基セ 土屋, 岡部, 久松

議事に先立ち、前回の議事録が了承された。

議題：

1. メンバーを確認した
2. 情報セキュリティポリシー自己点検結果を報告した
資料 設問（自己点検票教員用, 事務局用）
集計表, 意見一覧
自己評価票

資料は以下で閲覧できます

<http://imc.tut.ac.jp/network/securitypolicy/jikohyoka>

意見：ネットワーク知識のレベルを分けて集計するとよい

3. ファイル共有ソフトの使用禁止の徹底のお願い

コンピュータソフトウェア著作権協会, 日本レコード協会, 日本国際映画著作権協会から来た資料「ファイル共有ソフトに関するご指導のお願い」に基づき説明して, ファイル共有ソフトの使用禁止を徹底するよう各委員に指導をお願いした。

4. インシデント報告

・4系より1件のインシデント報告があった。この報告のように, 外部から操作されるプログラムをインストールされた場合はハードディスクをとりはずして当分の間(約2年間)保管してもらい, 証拠提示の必要が生じた場合は情報メディア基盤センターに提出することになっている。

・資料として, 4月に発覚して罰則として提出された「ネットワークの不適切な使用に関する報告書」を回覧した。

ファイル交換ソフトウェアを利用した場合には, 該当学生が始末書を書き, 指導教員経由で提出することを義務付けている。何もなければ外に出すことはなく, センターで保管する。書式は特に決まっていないが, 以下の情報を入れる。

本人;

始末書を書いた日付

宛先： 情報メディア基盤センター長

所属、氏名、署名

題：「ネットワークの不適切な使用に関する報告書」

文例：

〇〇日に私が使用しているパソコンに関して大量の送受信が発生した件につきまして、以下のとおり報告いたします。

状況報告： 使用日時、 使用ソフトウェア名、使った理由、いきさつ、ダウンロードしたファイル名、容量、フリーか商用かの区別、著作権の有無、 著作権の侵害をしたかどうか、

結果報告：

反省文と今後、不適切な行為を行わないことの確約

指導教員：

日付を入れ、情報メディア基盤センター長あてに
事実関係、把握した行為の内容、処置等を報告する

-

- 他に決めなくてよいか、事例が増えるようなら検討する
- One Point Wall システムを導入したので発覚しやすくなった
- ファイル交換ソフトかどうか分からないのでホームページにリストを充実させる

他に注意点として、以下のことを依頼した。

- ・アカウント管理をしっかりする
- ・セキュリティアップデートを行うようにする

5. その他

MicroSoft のセキュリティチェックをするのに lifecare の導入を検討したらどうかという意見があった。
